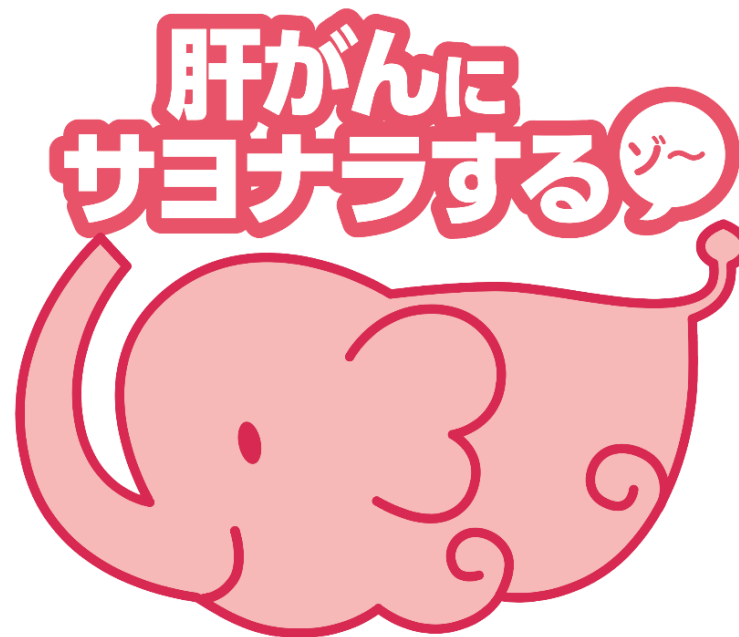


国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター主催  
令和6年度第2回都道府県肝疾患診療連携拠点病院・協議会参加者向け研修会

# 令和6年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の纏め



↑ 肝炎・免疫研究センター



↑ 受検受診向上班  
イメージキャラクター：かんゾ〜ちゃん

肝炎情報センター 肝疾患研修室医長 是永匡紹

2025 0124

# 令和6年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の纏めと共有

令和6年度 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議ハイブリッド配信をご参加くださりありがとうございます（現在、確認用の動画配信中です）

1. ブロック会議とは・出席状況

2. アンケート調査 活動事例/総合討論



# 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議とは？

(通称 ブロック会議)

- 平成28年度から新たに開始された会議 (9回目)
- 参加者：拠点病院、都道府県・保健所設置市行政担当者、肝炎対策推進室、
- 全国を①北海道・東北、②関東信越、③東海北陸、④近畿、⑤中国四国、⑥九州の6ブロックに分けて、肝炎対策に係る各地域での課題解決に資する情報提供、連携協力体制構築などに資する会議を開催するもの

- ◆ 「顔の見える会議」である利点を活かし、拠点病院、都道府県・保健所設置市担当者、厚労省等の関係者に有用な情報を共有し、各地域における課題解決・連携強化へ貢献する会議運営に努めていく
- ◆ 総合討論の充実を図っていく

セミクローズの会・配布資料web公開無(二次利用には出典記載)

双方向性の維持が重要(ハイブリッド配信は継続します)

# そもそもブロック会議とは？ 知っておいて欲しいこと



- ✓ 地方公共団体としては肝炎対策室から直接説明・質問が可能な年度初めての会議  
⇒保健所設置市はしっかり聞きたい
- ✓ 配布資料：電子媒体無・参加者へ当日配布(肝炎室分、情報センター分をそれぞれが印刷)
- ✓ 議事録、Agendaも公開無  
⇒セキュリティを担保が必要

肝炎対策推進室が各ブロックに出向き  
都道府県に加え 保健所設置市に  
肝炎総合対策について説明する会議  
⇒地方公共団体が主役！！  
9月末～10月末に開催

# R6年度 ブロック会議 (72拠点 47都道府県 87保健所設置市)

## 世話人ご施設に感謝します

ハイブリッド  
参加施設

自治医科大学 附属病院	内科学講座 消化器内科学部門・教授 森本直樹 現地参加：5	茨城医療C、日立総合、自治医科大、獨協医科大、群馬大、埼玉医大、千葉大、虎の門、武蔵野赤十字、横浜市立大学附属市民総合医療C、聖マリアンナ医科大、北里大、東海大学、横浜市立大、新潟大、山梨大、信州大 (17)	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、水戸市、宇都宮市、前橋市、高崎市、越谷市、さいたま市、川越市、川口市、千葉市、船橋市、柏市、八王子市、町田市、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市、新潟市、長野市、松本市、甲府市 (1都9県23市)	ライトキューブ宇都宮 2階大会議室 201 (宇都宮駅隣接)	〒321-0965 栃木県宇都宮市宮みらい 1-20 TEL 028-611-5522 <a href="https://light-cube.jp/">https://light-cube.jp/</a>
久留米大学病院	福岡県肝疾患相談 支援センター長 井出達也 現地参加：3	久留米大、佐賀大、長崎医療C、熊本大、大分大、宮崎大、鹿児島大、琉球大 (8)	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、福岡市、北九州市、久留米市、長崎市、佐世保市、熊本市、大分市、宮崎市、鹿児島市、那覇市 (8県11市)	博多シティ 10階大会議室 (博多駅隣接)	〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅 中央街1番1号 TEL 092-292-9258
大阪医科薬科 大学病院	肝疾患センター長 朝井章 現地参加：5	福井県済生会、滋賀医科大、大津赤十字、京都市、京都府立医大、関西医科大、大阪大、大阪公立大、近畿大、大阪医科薬科大、兵庫医科大、奈良県立医科大、南和歌山医療C、和歌山医大、神戸大 (15)	福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、福井市、大津市、京都市、大阪市、堺市、東大阪市、枚方市、豊中市、八尾市、寝屋川市、吹田市、一宮市、高槻市、神戸市、姫路市、西宮市、尼崎市、明石市、奈良市、和歌山市 (2府5県20市)	アットビジネスセンター PREMIUM新大阪 911室 (新大阪駅傍)	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中之 島5-14-10 新大阪トヨタビル9F
島根大学医学部 附属病院	肝疾患相談・支援セン ター長 飛田博史 現地参加：3	鳥取大、島根大、岡山大、広島大、福山市、山口大、香川大、香川県立中央、徳島大、愛媛大、高知大 (11)	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、鳥取市、松江市、岡山市、倉敷市、広島市、福山市、呉市、下関市、高松市、松山市、高知市 (9県11市)	松江テルサ 大会議室 (松江駅傍)	〒690-0003 島根県松江市 朝日町478-18 TEL 0852-31-5550
愛知医科大学	肝胆臓内科・教授 伊藤清顕 現地参加：7	富山県立中央、市立砺波総合、金沢大、岐阜大、順天堂大学医学部附属静岡、浜松医科大、名古屋大、名古屋市立大、藤田医科大、愛知医大、三重大 (11)	富山県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、富山市、金沢市、岐阜市、静岡市、浜松市、名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市、四日市市 (6県10市)	名古屋コンベンション ホール 3階中会議室301 (名古屋駅～一駅)	〒453-6102 愛知県名古屋市中村区平池 町4-60-12 グローバル ゲート
秋田大学医学部 附属病院	消化器内科准教授・ 肝疾患相談センター長 後藤隆 現地参加：5	北海道大、札幌医大、旭川医大、弘前大、岩手医科大、山形大、東北大、秋田大、市立秋田総合、福島県立医大 (10)	北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県 札幌市、旭川市、小樽市、函館市、青森市、八戸市、盛岡市、山形市、仙台市、秋田市、郡山市、いわき市、福島市 (1道6県13市)	秋田拠点センター アルヴェ2階 多目的ホール (秋田駅傍)	〒010-8506 秋田県秋田市 東通仲町4番1号 秋田拠点センターアルヴェ TEL 018-825-3000

46/50施設

25/26施設

41/42施設

31/31施設

24/27施設

29/30施設

# 出席状況1. コロナ禍 = web併用後の参加状況

web化で自治体(保健所設置市)の参加数増加⇒出席登録者(欠席者も含)は会議後DVD視聴可能

➤ R1会場開催		255名
→地方公共団体	<u>88自治体</u>	114名
→拠点病院	<u>67施設</u>	143名
		*アンケート返信数225名(88%)

➤ R2オンデマンドのみ		<u>434名</u>
→地方公共団体	110自治体	206名
→拠点病院	71施設	228名
		*アンケート返信数413名(95%)

➤ R3ハイブリッド+オンデマンド		<u>448名</u>
→地方公共団体	114自治体	198名
→拠点病院	71施設	250名
		*アンケート返信数402名(90%)

⇒直前にLive参加者～オンデマンド配信変更者増加 オンデマンドのみ(25自治体・10拠点)

➤ R4ハイブリッドのみ+DVD(欠席者9)		<u>428名</u>
→地方公共団体	<u>120自治体</u>	228名
→拠点病院	<u>71施設</u>	200名
		*アンケート返信数382名(89%)

## 出席状況2: 昨年度との比較 地方公共団体からの参加申し込み数は更に増加も拠点

- R5 **ハイブリッド開催** (登録者[欠席者連絡者含]DVD視聴可)
  - 全体: 442名 現地226名 (現地率49%)
  - 地方公共団体: 242名 現地90名(現地率35%) DVD8名 (当日欠席)  
125自治体 都道府県 47/47施設 102名 保健所設置市 78/87施設 140名  
(欠席: さいたま 越谷 八王子 岐阜 一宮 福井 八尾 姫路 和歌山) 下線は昨年度も欠席
  - 拠点病院: 200名 現地139名(現地率70%)  
72/72施設
- R6 **ハイブリッド開催** (登録者[欠席者連絡者含]DVD視聴可 \*自治体Vimeo)
  - 全体: 444\*名 現地226名 (現地率48%↓) \*オンデマンド未
  - 地方公共団体: 246\*名 現地87名(現地率33%↓)
  - 124\*自治体 都道府県 46/47施設 106名 保健所設置市 79/87施設 158名  
(欠席9施設: 沖縄 郡山 静岡 さいたま 越谷 八王子 町田 岐阜 八尾) 下線は昨年度も欠席
  - 拠点病院: 198↓名 現地139名(現地率67%↓)  
71/72施設(←金沢大欠席⇒DVD希望視聴されず…)

# 出席状況3：昨年度との比較 全体と拠点病院→

## 関東信越・東海北陸（名古屋＋意見交換会）拠点病院現地率低下

R6ブロック名	開催都市	申込施設	Hybrid 参加施設	出席人数	現地 参加人数	現地率
北海道・東北30	秋田	30	29	65	38	53.5%
関東信越50	宇都宮	46	46	102	40	37.7%
東海北陸27	名古屋	26	24	57	32	54.2%
近畿42	大阪	41	41	86	45	49.5%
中国四国31	松江	31	31	76	37	44.0%
九州26	博多	26	25	58	34	57.6%
合計		200	196	444	226	48.1%

R5ブロック名	開催都市	申込施設数	参加施設数	出席人数	現地参加人数	現地率
北海道・東北30	福島	30	30	65	33	50.0%
関東信越50	横浜	47	47	100	51	49.0%
東海北陸27	浜松	25	26	53	32	58.2%
近畿42	大阪	39	37	83	47	54.7%
中国四国31	高松	31	31	84	37	43.5%
九州26	宮崎	26	26	57	26	40.6%
合計		198	197	442	226	49.1%

会場へ不参加拠点病院(8→11\*)：横浜医 聖マリ 北里 東海 山梨 信州 砺波 金沢  
 滋賀 兵庫医 香川(下線赤字は連続会場参加無) +事業担当者医師参加無2：順天静岡・奈良医

R6ブロック名	開催都市	参加施設数	参加施設率	申込人数	出席人数	出席率	現地施設数	現地施設率	現地参加数	現地率
北海道・東北10	秋田	10	100%	33	32	97.0%	10	100.0%	26	79%
関東信越17	宇都宮	17	100%	40	40	100.0%	11	64.7%	21	53%
東海北陸11	名古屋	10	91%	29	28	96.6%	9	81.8%	22	76%
近畿15	大阪	15	100%	37	37	100.0%	13	86.7%	27	73%
中国四国11	松江	11	100%	43	37	86.0%	10	90.9%	25	58%
九州8	博多	8	100%	24	24	100.0%	8	100.0%	18	75%
合計		71	99%	206	198	96.1%	61	84.7%	139	67%

R5ブロック名	開催都市	参加施設数	参加施設率	申込人数	出席人数	出席率	現地施設数	現地施設率	現地参加数	現地率
北海道・東北10	福島	10	100%	32	32	100.0%	10	100.0%	20	63%
関東信越17	横浜	17	100%	42	39	92.9%	13	76.5%	25	64%
東海北陸11	浜松	11	100%	24	24	100.0%	10	90.9%	21	88%
近畿15	大阪	15	100%	37	36	97.3%	14	93.3%	28	78%
中国四国11	高松	11	100%	43	43	100.0%	9	81.8%	26	60%
九州8	宮崎	8	100%	28	26	92.9%	8	100.0%	19	73%
合計		72	100%	206	200	97.1%	64	88.9%	139	70%

\*獨協医大・茨城医療センター・近畿大→非登録者が当日会場参加（通常はお受けできません）



# 出席状況4:昨年度との比較 都道府県と保健所設置市⇒県会場参加↑連続会場参加市も

会場へ不参加都道府県(18→13): **北海道** **宮城** **新潟** **山梨** **神奈川** **三重** **石川** **富山**  
**愛媛** **山口** **長崎** **宮崎** **沖縄**→**会場に来られませんか?** \*下線赤字は連続会場参加無

R6ブロック名	開催都市	参加施設率	申込人数	現地施設数	現地施設率	現地参加数	現地率
北海道・東北 7	秋田	100%	13	5	71.4%	8	62%
関東信越 10	<b>宇都宮</b>	100%	27	7	70.0%	16	<b>59%</b>
東海北陸 6	<b>名古屋</b>	100%	13	3	<b>50.0%</b>	8	<b>62%</b>
近畿 7	大阪	100%	13	7	100.0%	9	69%
中国四国 9	松江	100%	20	7	77.8%	10	50%
九州 8	<b>博多</b>	100%	20	5	62.5%	12	<b>60%</b>
合計		100%	106	34	72.3%	63	62%

R5ブロック名	開催都市	参加施設率	申込人数	現地施設数	現地施設率	現地参加数	現地率
北海道・東北 7	福島	100%	14	5	71.4%	9	64%
関東信越 10	<b>横浜</b>	100%	26	6	60.0%	18	<b>69%</b>
東海北陸 6	<b>浜松</b>	100%	15	2	<b>33.3%</b>	6	<b>46%</b>
近畿 7	大阪	100%	13	6	85.7%	9	69%
中国四国 9	高松	100%	20	6	66.7%	9	45%
九州 8	<b>宮崎</b>	100%	18	4	<b>50.0%</b>	6	<b>35%</b>
合計		100%	106	29	61.7%	57	56%

会場参加保健所設置市(18→17): **秋田** **福島** **仙台** **宇都宮** **川崎** **相模原** **浜松** **岡崎** \*静岡/名古屋変更  
**大阪** **高槻** **京都** **神戸** **尼崎** **松江** **福岡** **北九州** **佐世保** **熊本** **下線** **世話人施設地域** **緑:昨年会場参加**

R6ブロック名	開催都市	参加施設率	申込人数	現地施設数	現地施設率	現地参加数	現地率
北海道・東北13	秋田	100%	25	3	23.1%	4	16%
関東信越20	<b>宇都宮</b>	<b>83%</b>	39	3	15.8%	4	10%
東海北陸11	<b>名古屋</b>	<b>91%</b>	17	3	30.0%	5	29%
近畿19	大阪	<b>95%</b>	41	5	27.8%	11	27%
中国四国11	松江	100%	21	1	<b>9.1%</b>	3	14%
九州10	<b>博多</b>	100%	15	4	40.0%	4	27%
合計		93%	158	19	<b>23.5%</b>	31	20%

R5ブロック名	開催都市	参加施設率	申込人数	現地施設数	現地施設率	現地参加数	現地率
北海道・東北13	福島	100%	20	2	15.4%	5	25%
関東信越20	横浜	<b>87%</b>	36	6	26.1%	9	26%
東海北陸11	浜松	<b>82%</b>	16	4	36.4%	5	31%
近畿19	大阪	<b>79%</b>	36	3	15.8%	10	29%
中国四国11	高松	100%	22	1	<b>9.1%</b>	2	10%
九州10	宮崎	100%	18	2	20.0%	2	14%
合計		90%	148	18	<b>20.7%</b>	33	24%

# 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議に合わせて「意見交換会」開催中 スライドせずコメントのみで進行する「真の意見交換会」⇒R7 広島県

## 肝炎対策に係る意見交換会（愛知県）議事次第

日時：令和6年10月21日（月） 17:00～18:00

場所：名古屋コンベンションホール 小会議室 207

参加予定（人数）：肝炎対策推進室（3）、肝炎情報センター（4）、愛知県（4）、  
名古屋市立大学病院（2）、愛知医科大学病院（4）、  
藤田医科大学病院（2）、名古屋大学医学部附属病院（3） 計 22 名

\*16時55分集合 開始前に集合写真撮影（終了後の可能性もあります）

### 1 開会

進行：国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター  
センター長 考藤 達哉

### 2 挨拶

厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室  
室長 安田 正人

### 3 肝炎対策推進室より ～開催経緯～

### 4 意見交換

- (1) 肝炎医療コーディネーター養成講習会における県と拠点病院、拠点病院同士の連携の取組について
- (2) 拠点病院間の情報共有の場について
- (3) 市民公開講座、肝臓病教室などにおける、拠点病院同士の連携の取組について

### 8 総括

肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 室長 安田 正人  
肝炎・免疫研究センター センター長 考藤 達哉  
愛知医科大学 肝胆膵内科 教授 伊藤 清顕

### 9 閉会



## 1) 肝炎医療コーディネーター養成講習会における県と拠点病院、拠点病院同士の連携の取組について

⇒肝Co養成講習会持ち回り⇒講師は4拠点病院より  
⇒継続規定無⇒継続規定制定を県が検討中  
⇒継続（フォローアップ）研修会開催の  
4拠点病院連携・実施は??（成果も今後必要では）

# 令和6年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の纏め

令和6年度 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議ハイブリッド配信を  
ご視聴くださりありがとうございます

## 2. 総合討論/活動事例/意見交換会

対象のB型・C型肝炎ウイルス検査(検診)で陽性と判定された方へ

### 初回精密検査の費用助成について

初回精密検査費用助成とは  
対象となる肝炎ウイルス検査で「陽性」と判定された方が、医療機関で初めて精密検査を受けた際の費用を、郡医師が助成するものです。(助成の対象となる検査項目は、裏面を参照してください。)

助成の対象となる肝炎ウイルス検査	対象となる検査項目
・陽性で実測する肝炎ウイルス検査 ・肝臓がん検診(検診)で陽性判定された方の精密検査(陽性)における肝炎ウイルス検査 ・陽性で実測する肝炎ウイルス検査 ・陽性で実測する肝炎ウイルス検査	・陽性で実測する肝炎ウイルス検査 ・陽性で実測する肝炎ウイルス検査(陽性)における精密検査(陽性)における肝炎ウイルス検査 ・陽性で実測する肝炎ウイルス検査 ・陽性で実測する肝炎ウイルス検査

申請者は、下記の(1)請求書に(2)から(5)の書類を送付して、裏面「お問い合わせ先」に記載の保健福祉事務所・保健所へ提出して下さい。(規定様式は、第1頁に添付していますほか、保健福祉事務所・保健所にもあります。)

- 肝炎検査費用請求書(初回精密検査)(規定様式)
- 助成対象となる検査に添付された検診票及び診断書(検診)の写し
- 肝炎ウイルス検査の結果経過報告の写し
- フォローアップ事業参加同意書(規定様式)の写し
- 検査機関の名称等のわかるページの写し

※(3)検査結果経過報告書について  
肝炎ウイルス検査の結果がわかる書類です。対象となる検査とわかるものが必要です。  
【診断書】 母子健康手帳の写し(検診)と精密検査結果がわかるページ  
【初回検診】 検査結果通知書  
※肝炎ウイルス検査結果がわかる書類に添付する書類が規定されたことが確認できる診断書の写し  
【それ以外の肝炎ウイルス検査】 検査結果通知書(対象となる検査とわかるもの)

↑群馬県 初回・定期検査費用助成案内

日型・C型肝炎ウイルスによる慢性肝炎、肝硬変、肝がん患者の皆様へ

### 定期検査の費用助成について

定期検査費用助成とは  
以下の条件を満たす方を対象に、医療機関において定期検査を受けた際に支払う自己負担額のうち、対象となる費用について郡医師が助成するものです。

助成の対象となる方	助成の対象費用
・慢性肝炎(慢性)患者 ・肝硬変患者 ・肝がん患者	・慢性肝炎(慢性)患者 ・肝硬変患者 ・肝がん患者

申請者は、下記の(1)請求書に(2)から(7)の書類を送付して、裏面「お問い合わせ先」に記載の保健福祉事務所・保健所へ提出して下さい。(規定様式は、保健福祉事務所・保健所にもあります。)

- 定期検査費用請求書(定期検査)(規定様式)
- 助成対象となる検査に添付された検診票及び診断書(検診)の写し
- 慢性肝炎(慢性)患者の経過報告の写し
- 肝硬変患者の経過報告の写し
- 肝がん患者の経過報告の写し
- フォローアップ事業参加同意書(規定様式)の写し
- 検査機関の名称等のわかるページの写し

↑青森県 肝Coバッチ(R7年度～)



# ブロック会議の基本構成 (4時間超⇒H30~3時間→R5 3.5時間)

1. 厚生労働省肝炎対策推進室(80分→R1~70分 R3~50分 **R4~35分**)  
R2 : オンデマンド配信のみ
2. 肝炎情報センター (**70分**→R1~60分)
  - ・ 政策研究班 (H30~考藤班) ・ 情報C(拠点病院現状調査結果報告)
  - ・ 肝炎の疫学 ・ 事務局より (**R1~今後の予定やブロック会議の目的を説明**)

## 3. 活動事例報告 (約30~40分⇒R1~35分)

- ・ 拠点病院 (2施設 H30~1施設)

→ **R1~拠点病院・地方公共団体 (1施設ずつ 計35分)**

**好事例よりも地域特徴に併せた活動報告・地方公共団体へ発言機会拡大**

**R1~各地方公共団体からの発表中、2施設を第2回協議会参加者向け研修会で発表し共有**

## 4. 総合討論 (約30分) : →H30 : 都道府県から数分で活動内容報告

**R1 : 活動内容を事前に記載⇒政令市・中核市から**

**も活動内容報告 (当日指名+終了後のアンケート)**

**R4 : 35分確保へ (参加者のコメントを)**

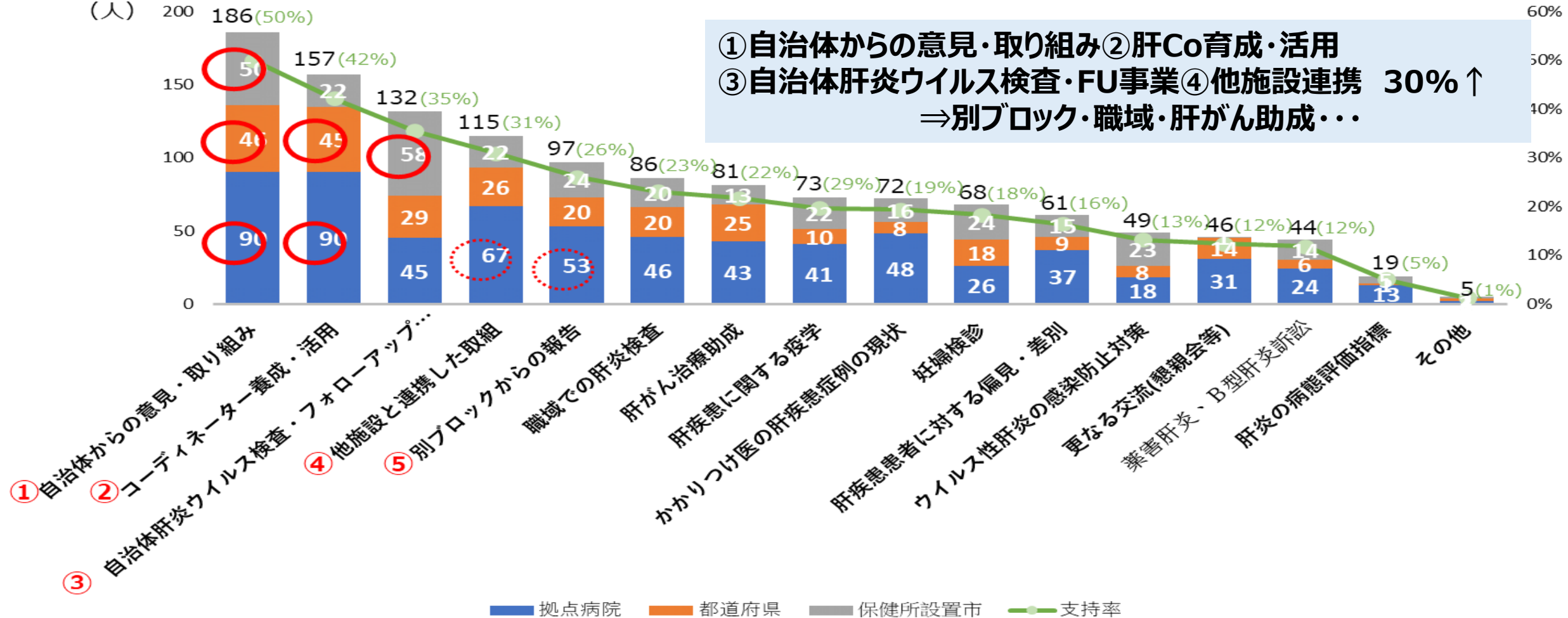
今年度から1,2 2,3間の休憩時間を10~15分→リフレッシュとともに名刺交換等施設間交流を

# ブロック会議アンケート結果（テーマについて R6）

①自治体の取組（拠点・自治体が希望） ②肝Co活用（拠点希望） ③FU事業（保健所設置市希望）

R5: ①肝Co活用(45%) ②自治体からの意見(43%) ③自治体肝炎ウイルス検査・FU事業(30%)  
 R6: ①自治体からの意見(48%) ②肝Co活用(39%) ↓ ③自治体肝炎ウイルス検査・FU事業(33%)  
 ⇒別ブロック・肝がん助成(28%) ↑ 他施設連携(25%) 職域(22%)

## ＜今後のテーマ＞



# R6年度の拠点病院・自治体活動報告発表施設と発表者

## ご協力に感謝します（敬称略）→鹿児島大・奈良県・

	拠点病院発表施設	拠点病院発表者	地方公共団体発表施設	地方公共団体発表者
関東 信越	自治医科大学附属病院 内科学講座 消化器内科学部門	森本 直樹	栃木県保健福祉部感染症対策課 感染症対策担当感染症・肝炎 対策チーム	澤田 翔太 (さわだ しょうた)
九州	鹿児島大学病院 肝疾患相談センター 副センター長	小田 耕平 (おだ こうへい)	福岡県保健医療介護部 がん感染症疾病対策課 がん対策係 係長	大石 明 (おおいし あきら)
近畿	大阪医科薬科大学病院 中央検査部 助教 肝疾患センター 副センター長	西川 知宏 (にしかわ ともひろ)	奈良県 疾病対策課 感染症係 主任主事 0742-27-8612	坂野 瑞希 (さかの みずき)
中国 四国	鳥取大学医学部附属病院 鳥取県肝疾患相談センター長	永原 天和 (ながはら たかかず)	島根県健康福祉部 薬事衛生課 感染症対策係 主任保健師	川瀬 春香 (かわせ はるか)
東海 北陸	三重大学医学部附属病院 肝炎相談支援センター	爲田雅彦 (ためだ まさひこ)	愛知県感染症対策課 結核・肝炎グループ 課長補佐	伊藤 博美 (いとう ひろみ)
北海道・ 東北	市立秋田総合病院 消化器内科	中根 邦夫 (なかね くにお)	秋田県健康福祉部 保健・疾病対策課 健康機危機管理チーム 主事	小川 匡 (おがわ たすく)

# 拠点病院間連絡協議会・研修会では自治体活動報告を毎年共有 肝炎対策推進室・情報センター長から2施設推薦→自治体活動としてHP掲載

## 2. 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議の情報共有（50分）

- ・地方公共団体からの活動事例報告（発表12分 質疑3分×2）

～肝炎対策地域戦略ブロック合同会議より～ [資料1（奈良県）](#)  ・ [資料2（島根県）](#) 

奈良県 疾病対策課 感染症係 主任主事 坂野 瑞希  
島根県 健康福祉部 薬事衛生課 感染症対策係 主任保健師 川瀬 春香

- ・総括&コメント

肝炎対策推進室 B型肝炎訴訟対策室 室長 安田 正人

- ・令和6年度地区世話人より～開催と今後に向けて～（1～2分/施設）

（発表順）

秋田大学医学部附属病院 肝疾患相談センター長 後藤 隆

自治医科大学附属病院 内科学講座消化器内科学部門 教授 森本 直樹

愛知医科大学病院 肝胆膵内科 教授 伊藤 清顕

大阪医科薬科大学病院 肝疾患センター長 朝井 章

島根大学医学部附属病院 肝疾患相談・支援センター長 飛田 博史

久留米大学病院 福岡県肝疾患相談支援センター長 井出 達也

## 奈良県肝炎対策ガイドラインで設定している目標値について

肝炎総合対策を推進することにより、肝硬変又は肝がんへの移行者を減少させ、「肝がんの死亡者数を毎年減少させること」を目標とし、あわせて目標達成のために個別目標を設定。

項目	内容	基準値	現状値
目標年	令和8年（2026年）		
全体目標	肝及び肝内胆管がん75歳未満年齢調整死亡率（人口10万人あたり）	前年度より減少 3.0 (R3)	3.1 (R4)
個別目標	1. 県・市町村における肝炎ウイルス検査の3カ年累積受検者数	B型肝炎 22,000名 C型肝炎 22,000名	B型肝炎 18,873名 (R2～R4) C型肝炎 18,875 (R2～R4)
	2. 市町村実施の肝炎ウイルス検診で陽性となった人が初回精密検査を受検する割合	100%	68.2% ※n=22 (R4) 62.5% ※n=16 (R5)
	3. 全市町村に肝炎医療コーディネーターを設置	39市町村	32市町村 (R5) 32市町村 (R6)

## 肝炎ウイルス検査委託医療機関への委託料

肝炎医療コーディネーター配置医療機関にインセンティブを付与する（H31年度～）

（参考：R6年度委託料）

検査種別	検査種別	単価	
		島根県肝炎医療コーディネーターの配置のある検査実施医療機関	島根県肝炎医療コーディネーターの配置のない検査実施医療機関
基本型 (B型+C型)	核酸増幅検査が不要な場合	8,320円	5,960円
	核酸増幅検査を実施した場合	13,940円	10,080円
C型のみ	核酸増幅検査が不要な場合	7,440円	5,080円
	核酸増幅検査を実施した場合	13,060円	9,200円
B型のみ		7,300円	4,940円

# R6 ブロック会議の総合討論議題 (35分)

1. 令和6年4月の肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の見直し以降の実施状況や周知の工夫について

2. インターフェロンフリー治療後のC型肝炎患者に対する定期的なフォローアップの必要性の説明や周知の状況、工夫等について

\*非受診継続者への再勧奨・肝CO活用→埼玉医大 非受信者へ仮予約して電話で再勧奨

\*定期検査助成促進→群馬県他 インターフェロンフリー助成時・DAA終了時に費用助成案内

\*継続受診調査→東京都 インターフェロンフリー助成者の継続受診率70%

3. 令和5年（昨年）度から肝炎対策において新たに取り組んでいる事項について  
（新型コロナウイルス感染症の5類移行による肝炎対策（受検・受診・受療への促進等）の影響も含めて）

\*啓発活動再開→山梨県・山梨大 商業施設で肝硬度・体組成検査を1000名に実施 継続予定

事前調査から数施設の取組状況を1～2分程度でコンパクトに紹介



# R6 ブロック会議の総合討論内容 (35分)

## ① 肝がん助成促進

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター 主催  
 令和6年度 第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会 Agenda  
 日時: 令和6年7月19日(金) 13:00~14:20 (最長 14:30)  
 場所: 東京コンファレンスセンター・品川 大ホール (+Live 配信: zoom meeting)  
 〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 5F

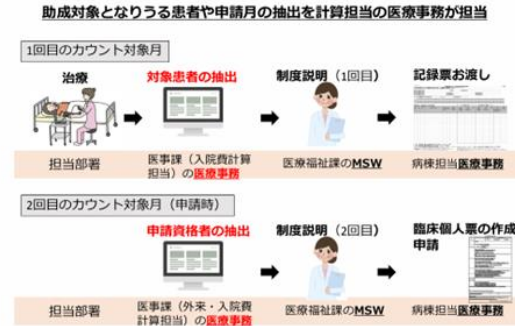
### 4. 拠点病院の活動事例報告 (発表8分 質疑2分 ×2 20分)

～テーマ: 肝がん重度肝硬変治療費助成好事例～

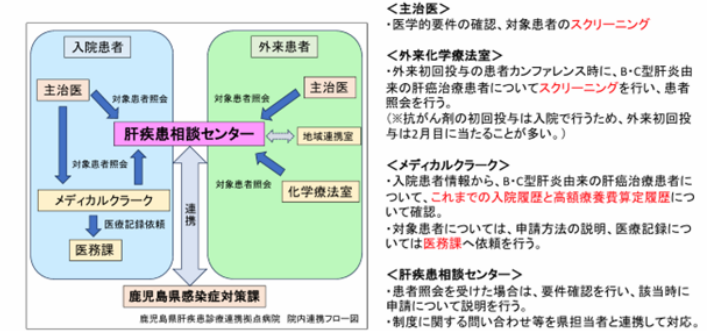
熊本大学大学院生命科学研究部 消化器内科学 助教 瀬戸山 博子

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学 講師 馬渡 誠一

### 肝がん・重度肝硬変治療促進事業における熊本大学病院での取り組み



### 肝がん・重度肝硬変治療費助成制度利用院内連携



<https://www.kanen.ncgm.go.jp/archive/conference/20240425160720.html>

拠点病院内: 患者抽出 (医事課・肝Co活用) ⇒ 医事課・肝Co拾い上げ・研修会で周知 → 初診時: 入院時に制度説明?  
 拠点病院内: ⇒ 医療従事者研修・肝Co研修会で周知 → MSW(助成説明者) を中心とした説明会は?

## ① 定期検査助成促進 SVR後継続受診維持

↓ご意見

+α (HCV抗体終生陽性)

非受診継続者への再勧奨・肝CO活用  
 ⇒ 非受信者仮予約 + 電話で再勧奨

定期検査助成促進 ⇒ DAA助成時 + 終了時に再度、費用助成案内

継続受診調査  
 ⇒ 助成者の継続受診率70%

実施主体	都道府県
対象者	以下の全ての要件に該当する者 ・ 医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者並びに高齢者の医療の確保に関する法律の規定による被保険者 ・ 肝炎ウイルスの感染を原因とする 慢性肝炎、肝硬変及び肝がん患者 (慢性肝炎、肝硬変及び肝がん治療後の経過観察を含む) ※ 無症候性キャリアは対象外 ・ 住民税非課税世帯に属する者又は市町村民税 (所得割) 課税年額が235,000円未満の世帯に属する者 ・ フォローアップに同意した者 ・ 肝炎治療特別促進事業の受給者証の交付を受けていない者 (※重複受給でないこと)
助成対象費用	・ 初診料 (再診料)、ウイルス疾患指導料及び下記の検査に関連する費用として都道府県が認めた費用。 検査項目: 初回精密検査の項目と同様 a 血液形態・機能検査 (末梢血液一般検査、末梢血液液) b 出血・凝固検査 (プロトロン時間、活性化部分トロンボプラスチン時間) c 血液化学検査 (総ビリルビン、直接ビリルビン、総蛋白、アルブミン、ALP、ChE、γ-GT、総コレステロール、AST、ALT、LD) d 腫瘍マーカー (AFP、AFP-L3%、PIVKA-II半定量、PIVKA-II定量) e 肝炎ウイルス関連検査 (HBe抗原、HBe抗体、HCV血清型別判定等) f 微生物核酸同定・定量検査 (HBV核酸定量、HCV核酸定量) g 超音波検査 (断層撮影法 (胸腹部)) 肝硬変・肝がん (治療後の経過観察を含む) の場合は、 超音波検査に代えてCT撮影又はMRI撮影を対象とすることができる。造影剤を使用した場合の加算等の関連する費用も対象。
助成回数	1年度2回 (初回精密検査を含む)
必要書類	請求書、医療機関の領収書、診療明細書、世帯全員の住民票の写し、世帯全員の住民税非課税証明書、診断書※ (請求者が準備し、都道府県知事に請求) ※ 平成30年度から医師の診断書に代わる資料により医師の診断書の提出が省略可能 (病態進展時を除く) ・ 1年以内に肝炎治療特別促進事業で医師の診断書を提出 ・ 医師の診断書以外のもの、都道府県が定める方法で病態が確認できる場合

自己負担額  
 慢性肝炎: 2,000円  
 肝硬変・肝がん: 3,000円

私はC型肝炎ウイルスを排除しました。

氏名

年 月 日 確認済

HBs 抗原 ( + ( - ) )  
 HCV 抗体 ( ( + ) - )

ウイルス排除後も抗体は残ります

施設名

確認者名

病院・歯科医院で診察や検査を受ける際は、このカードをお見せください。

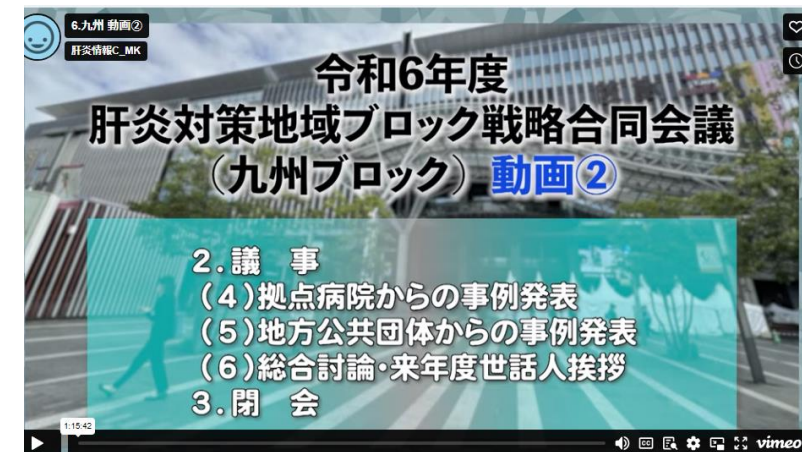
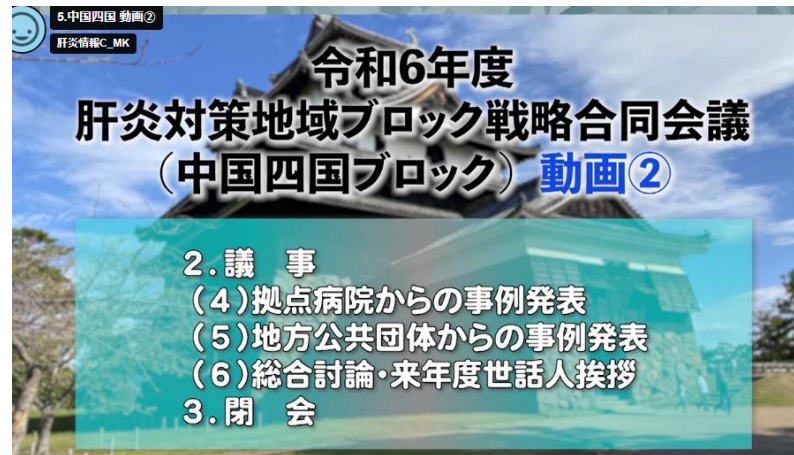
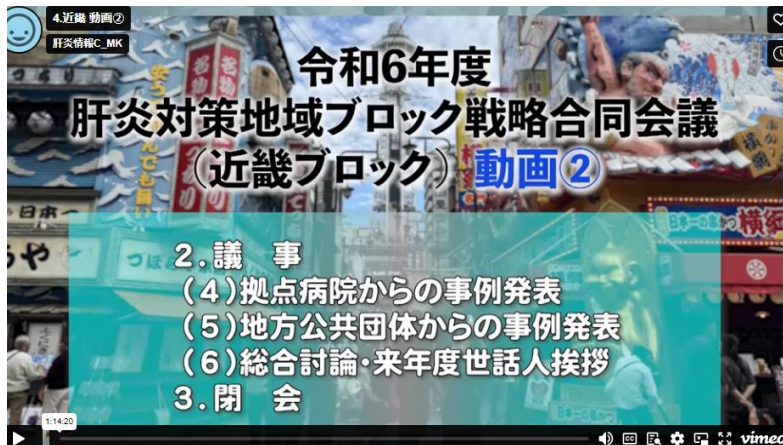
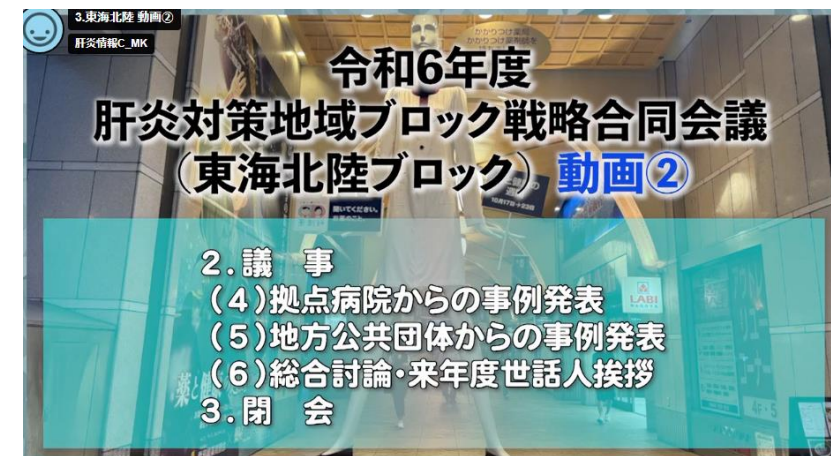
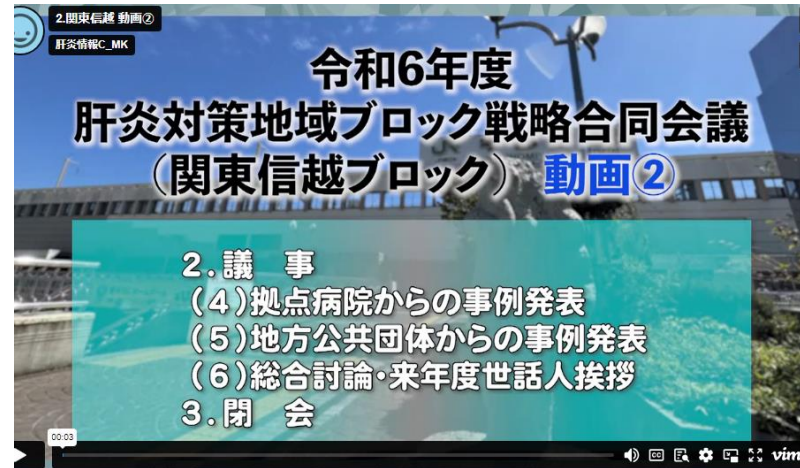
今の日常生活でC型肝炎ウイルスに再感染することはまれです。

(治療によってウイルスを排除した方は定期的にエコー検査を受けましょう。)

感染のご心配があれば、お近くの肝疾患診療連携拠点病院 相談センターへ

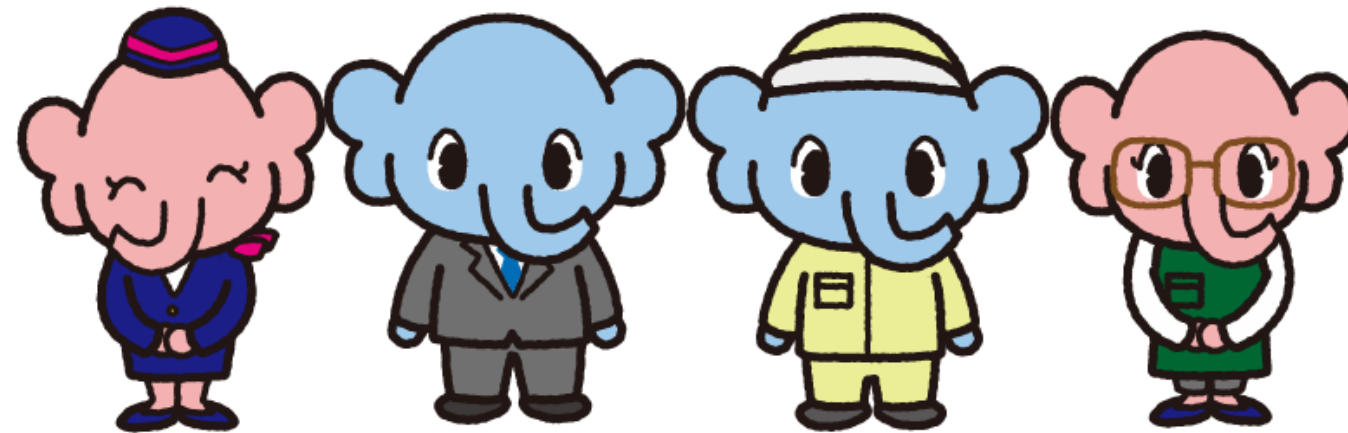
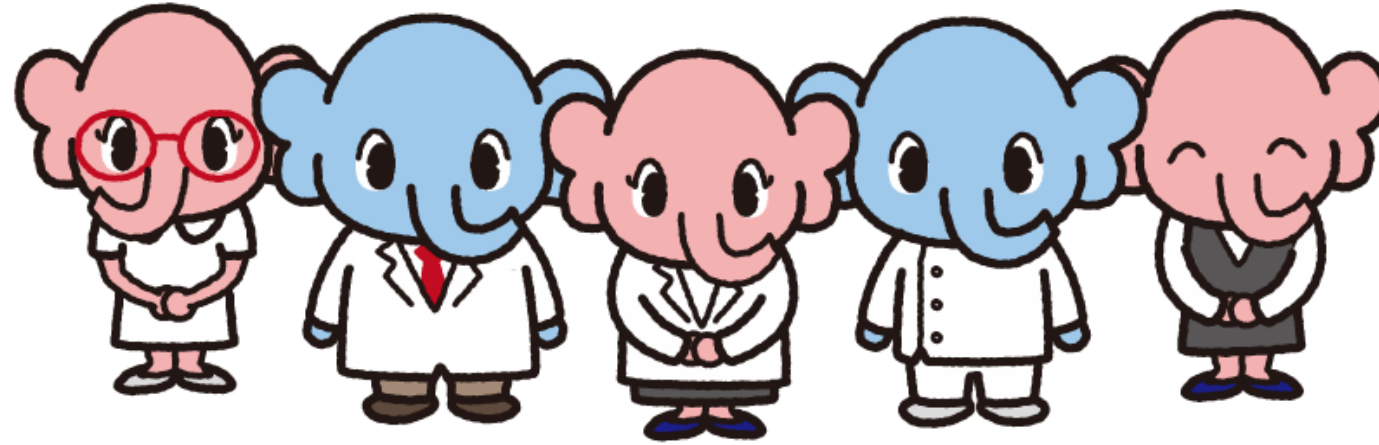
肝炎検査・治療サポート情報は 肝炎情報センター

# R6 ブロック会議の総合討論内容⇒オンデマンド配信中



他ブロックの取組が共有可能です⇒希望された155名にすでにURLを送信済⇒1月27日まで

# 参考資料 保健所設置市の参加状況



# 参考 保健所設置市の参加状況（北海道・東北ブロック）

	世話人	開催地	札幌市	函館市	小樽市	旭川市	青森市		盛岡市
2016	山形大	山形市	×	×	×	×	×	八戸市	×
2017	北海道大	札幌市	◎	◎	◎	◎	×	×	×
2018	岩手医大	盛岡市	×	×	×	×	×	◎	◎
2019	札幌医大	札幌市	◎	◎	◎	◎	×	×	×
2020	web（オンデマンド）		○オン	○オン	×	○オン	登録有回答無	×	登録有回答無
2021	東北大	仙台市hybrid	○オン	○オン	×	○W	○オン	○オン	○オン
2022	旭川医大	旭川市hybrid	○W	○W	○W	◎	登録後欠席	×	◎
2023	福島医大	福島市hybrid	○W	w欠→DVD	○W	○W	○W	○W	○W
2024	秋田大	秋田市hybrid	○W	○W	○W	○W	○W	○W	○W
	世話人	開催地	仙台市		秋田市	郡山市	いわき市		
2016	山形大	山形市	◎		×	◎	◎		
2017	北海道大	札幌市	◎		×	×	×	福島市	
2018	岩手医科	盛岡市	◎	山形市	×	◎	◎	×	
2019	札幌医科	札幌市	◎	×	×	×	×	×	
2020	web（オンデマンド）		○オン	○オン	×	登録後欠席	○オン	○オン	
2021	東北大	仙台市hybrid	◎	○オン	×	○オン	◎	○オン	
2022	旭川医大	旭川市hybrid	○W	○W	×	○W	○W	×	
2023	福島医大	福島市hybrid	◎	○W	○W	○W	○W	◎	
2024	秋田大	秋田市hybrid	◎	○W	◎	○W	○W	◎	

COVID19感染症→web配信導入→参加施設↑→オンデマンド配信（参加登録有視聴無↑）→ハイブリッド配信中心

# 参考 保健所設置市の参加状況（関東信越ブロック）

## 川越市・さいたま市・八王子市・町田市参加呼びかけを（埼玉県/東京都ご検討ください）

	世話人	開催地		宇都宮市	前橋市	高崎市	さいたま市	越谷市	川越市		千葉市	船橋市	柏市
2016	山梨大	甲府市		X	X	X	X	○	X		X	○	○
2017	虎の門	千代田区		○	○	X	○	○	X	川口市	○	○	○
2018	新潟大	新潟市		○	○	X	X	○	X	○	○	X	○
2019	信州大	長野市	水戸市	○	○	X	X	X	X	○	X	X	○
2020	web(オンデマンド)		○オン	○オン	X	X	○オン	○オン	X	○オン	○オン	○オン	○オン
2021	千葉大	千葉市H	X	W欠→D	ODVD	X	W欠→D	W欠	X	○オン	○オン	◎	W欠→D
2022	茨城医療C	筑波市H	OW	OW	OW	X	OW	OW	X	OW	OW	OW	OW
2023	東海大	横浜市H	◎	OW	OW	OW	X	OW	X	◎	OW	OW	OW
2024	自治医大	宇都宮市H	OW	◎	OW	OW	X	OW	X	OW	OW	OW	OW
	世話人	開催地	八王子市	町田市	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市	藤沢市		新潟市	長野市	
2016	山梨大	甲府市	X	○	○	○	○	X	X	茅ヶ崎市	○	X	
2017	虎の門	千代田区	○	○	○	○	○	X	○	○	○	○	
2018	新潟大	新潟市	X	X	○	X	○	○	X	X	○	X	甲府市
2019	信州大	長野市	X	X	当日欠席	X	○	○	X	X	○	○	○
2020	web(オンデマンド)		X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	松本市
2021	千葉大	千葉市H	X	X	○オン	○	○	○	○	○オン	○オン	○	○
2022	茨城医療C	筑波市H	X	X	○	◎	○	○	○	○	登録後欠	○	○
2023	東海大	横浜市H	X	○オン	◎	◎	◎	○オン	○オン	◎	OW	OW	OW
2024	自治医大	宇都宮市H	X	X	○オン	◎	◎	OW	OW	OW	OW	OW	OW

COVID19感染症→web配信導入→参加施設↑→オンデマンド配信（参加登録有視聴無↑）→ハイブリッド配信中心

# 参考 保健所設置市の参加状況（東海北陸ブロック） ⇒名古屋市会場→live

	世話人	開催地	富山市	金沢市	岐阜市	静岡市	浜松市	
2016	藤田大	名古屋市	×	×	×	×	◎	
2017	順天堂静岡	沼津市	×	×	×	◎	◎	
2018	金沢大	金沢市	×	◎	×	◎	◎	
2019	名古屋市大	名古屋市	×	×	×	◎	◎	
2020	web（オンデマンド）		×	×	×	○オン	○オン	
2021	岐阜大	岐阜市H	×	OW	◎	OW	OW	
2022	富山県中	富山市H	◎	OW	×	OW	OW	
2023	浜松医大	浜松市H	OW	OW	×	◎	◎	
2024	愛知医大	名古屋市H	OW	OW	×	◎ → 欠	◎	
	世話人	開催地	名古屋市	豊橋市	岡崎市	豊田市		四日市市
2016	藤田大	名古屋市	◎	◎	◎	◎		×
2017	順天堂静岡	沼津市	◎	◎	◎	◎		×
2018	金沢大	金沢市	◎	◎	◎	×		×
2019	名古屋市大	名古屋市	◎	◎	◎	◎		◎
2020	web（オンデマンド）		○オン	○オン	○オン	○オン	一宮市	○オン
2021	岐阜大	岐阜市H	OW	○オン	OW	OW	×	OW
2022	富山県中	富山市H	OW	OW	OW	OW	×	OW
2023	浜松医大	浜松市H	OW	◎	◎	OW	×	OW
2024	愛知医大	名古屋市H	◎→OW	OW	◎	OW	OW	OW

COVID19感染症→web配信導入→参加施設↑→オンデマンド配信（参加登録有視聴無↑）→ハイブリッド配信中心

# 参考 保健所設置市の参加状況（近畿ブロック）

	世話人	開催地	大津市	京都市	大坂市	堺市	高槻市	東大阪市	枚方市	豊中市		
2016	大阪市大	大阪市	○	○	×	○	○	○	○	○		
2017	兵庫医大	大阪市	○	○	○	○	○	○	○	○	八尾市	
2018	奈良医大	橿原市	×	○	○	○	○	○	○	×	○	寝屋川市
2019	福井済生会	福井市	×	当日欠席	○	○	○	×	○	×	×	×
2020	オンデマンド		○オン	登録有回答	登録後欠席	登録有回答	○オン	×	○オン	○オン	○オン	×
2021	和歌山医大	和歌山市h	○W	○W	○W	○W	×	○W	○W	○W	○W	○W
2022	京都府立医大	京都市h	○W	○W	◎	○W	○W	○W	○W	○W	×	○W
2023	大阪大	大阪市h	◎	○W	◎	○W	○W	○W	○W	○W	×	○W
2024	大阪医薬大	大阪市h	○W	◎	◎	○W	◎	○W	○W	○W	×	○W
	世話人	開催地	神戸市	姫路市	西宮市	尼崎市	奈良市	和歌山市				
2016	大阪市大	大阪市	○	○	○	○	○	○				
2017	兵庫医大	大阪市	○	○	×	○	×	×	明石市			
2018	奈良医大	橿原市	○	○	×	○	×	×	×		福井市	
2019	福井済生会	福井市	○	×	×	×	×	×	×	吹田市	○	
2020	オンデマンド		○	×	×	登録後欠席	○	○	○	○	○	
2021	和歌山医大	和歌山市h	○W	×	○W	○W	○W	○W	○W	○W	○W	
2022	京都府立医大	京都市h	○W	×	○W	○W	○W	○W	×	○W	○W	
2023	大阪大	大阪市h	◎	×	○W	○W	○W	○W	○W	○W	×	
2024	大阪医薬大	大阪市h	◎	○W	○W	◎	○W	○W	○W	○W	○W	

COVID19感染症→web配信導入→参加施設↑→オンデマンド配信（参加登録有視聴無↑）→ハイブリッド配信継続

# 参考 保健所設置市の参加状況（中国四国ブロック）

	世話人	開催地	岡山市	倉敷市	広島市	福山市	呉市	下関市
2016	愛媛大	松山市	◎	◎	×	×	×	△
2017	岡山大	岡山市	◎	◎	×	×	×	◎
2018	高知大	岡山市	◎	◎	○	×	×	◎
2019	山口大	岡山市	◎	◎	×	○	×	◎
2020	オンデマンド		○オン	○オン	登録も欠席	×	○オン	○オン
2021	徳島大	徳島市H	○W	○W	○オン	×	○オン	○W
2022	広島大	広島市H	○W	○W	○W	○W	○W	○W
2023	香川県中	高松市H	○W	○W	○W	○W	○W	○W
2024	島根大	松江市H	○W	○W	○W	○W	○W	○W
	世話人	開催地			高松市	松山市	高知市	
2016	愛媛大	松山市			×	○	×	
2017	岡山大	岡山市	鳥取市	松江市	×	×	×	
2018	高知大	岡山市	◎	×	×	×	×	
2019	山口大	岡山市	◎	◎	×	×	×	
2020	オンデマンド		○オン	○オン	○オン	×	×	
2021	徳島大	徳島市H	○W	○W	○W	×	×	
2022	広島大	広島市H	○W	○W	○W	×	○W	
2023	香川県中	高松市H	○W	○W	◎	○W	◎	
2024	島根大	松江市H	○W	◎	○W	○W	○W	

COVID19感染症→web配信導入→参加施設↑→オンデマンド配信（参加登録有視聴無↑）→ハイブリッド配信中心



# 参考 保健所設置市の参加状況（九州ブロック）

	世話人	開催地	北九州市	福岡市	久留米市	長崎市	佐世保市	熊本市
2016	久留米大	福岡市	○	○	○	○	○	○
2017	鹿児島大	鹿児島市	×	○	×	×	×	○
2018	熊本大	熊本市	○	○	×	×	×	○
2019	佐賀大	佐賀市	○	当日欠席	○	×	○	○
2020	オンデマンド		○オン	○オン	○オン	○オン	○オン	○オン
2021	大分大	大分市H	○W	○W	○オン	○W	○W	○W
2022	長崎医療C	長崎市H	○W	○W	○W	○W	○W	○W
2023	宮崎大	宮崎市H	○W	◎	○W	○W	○W	○W
2024	久留米大	福岡市H	◎	◎	○W	○W	◎	◎
	世話人	開催地	大分市	宮崎市	鹿児島市	那覇市		大牟田市
2016	久留米大	福岡市	○	○	×	○		○
2017	鹿児島大	鹿児島市	○	×	○	×		×
2018	熊本大	熊本市	○	×	×	×		○
2019	佐賀大	佐賀市	○	×	×	×		×
2020	オンデマンド		○オン	×	○オン	○オン		中核市脱退
2021	大分大	大分市H	◎	○オン	○W	○W		
2022	長崎医療C	長崎市H	○W	○W	○W	○W		
2023	宮崎大	宮崎市H	○W	◎	○W	○W		
2024	久留米大	福岡市H	○W	○W	○W	○W		

COVID19感染症→web配信導入→参加施設↑→オンデマンド配信（参加登録有視聴無↑）→ハイブリッド配信中心